

# 女性たちは働き、闘う

## ～労働組合の未来を語ろう～



講演：竹信三恵子さん（ジャーナリスト）

上映：「ここから 『関西生コン事件』と私たち」

7月22日（土）13：30～

会場：文京区民センター2A 会議室

参加費：1200円

関西生コン事件は、生コン業界の運転手の労組「関生支部」への弾圧事件だ。そう聞くと、「男の世界」の話？と思ってしまう。だが、事件から見えてくるのは、労組とジェンダー平等の密接な関係であり、女性の労働から出発した労働運動こそが日本の働き方を救う、という事実だ。

（竹信三恵子さん／女のしんぶん7月25日号より）

女性会議東京都本部 [itokyo@ijosei.jp](mailto:itokyo@ijosei.jp) ☎03-3816-1862

松尾聖子 吉田 修

田中順子 | 中村正晴 | 七幸礼時夫 | 青木邦子  
西島大輔 | 武谷新吾 | 大原 明 | 湯川裕可  
久堀 文 | 鈴木 剛 | 宮里邦雄 | 吉田美喜夫  
全日本建設運輸連署労働組合 関西地区生コン支部  
組合員の家族のみなさん

監督 土屋トカチ

「フツの仕事をしたい」「アリ地獄天国」

ここから

「関西生コン事件」と私たち

私はやめない。

— 聖子は静かにそう話した。

シングルマザーで幼い3人姉妹を抱えた松尾聖子。  
生コン運転手になって  
生活保護から抜け出せることができた。  
そして労働組合と出会い、  
労働者の尊厳と仲間との絆を手にしていく。  
そんな彼女を2018年、  
業界・警察・検察が一体となった  
空前の組合弾圧事件が襲う…



【制作】全日本建設運輸連署労働組合  
日本 / 2022 / 74分 / デジタル75min

